

様式第3号（第13条関係）

会議録

会議の名称	令和7年度第3回朝霞第八小学校学校運営協議会	
開催日時	令和7年11月8日（土）9時45分～10時45分	
開催場所	朝霞市立朝霞第八小学校2階ランチルーム	
出席者の職・氏名	学校運営協議会委員6名 岩崎 英雄（校長） 渡邊 貞稔 熊上 藤子 星野 道子 三澤 美恵子 野田 光枝 事務局1名 越後 広栄（教頭）	
欠席者の職・氏名	学校運営協議会委員2名 廣江 芳裕 鈴木 康宏	
議題	1 半年を終えての成果と課題 2 学校関係者評価について 3 卒業式・入学式について	
会議資料	・第3回学校運営協議会レジュメ ・学校関係者評価 ・学校公開案内	
会議録の作成方針	<input type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした全文記録	
	<input type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした要点記録	
	<input checked="" type="checkbox"/> 要点記録	
	<input type="checkbox"/> 電磁的記録での保管（保存年限 年）	
	電磁的記録から文書に書き起こした場合の当該電磁的記録の保存期間	<input type="checkbox"/> 会議録の確認後消去 <input type="checkbox"/> 会議録の確認後 か月
会議録の確認方法 校長・教頭による確認		
傍聴者の数	1人	
その他の必要事項	特になし	

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論等）

1 半年を終えての成果と課題

○校長

- ・挨拶がよくできる児童が多い。
- ・学力・学習調査についてはかなり成績がよい。
- ・知識・技能の点数と比較する思考・判断・表現力について、課題が見られる。
- ・応用力を身に付けさせていく必要がある。
- ・資料が複数提示されるような設問に対して課題が見られる。
- ・タブレット活用の影響か、辞典についての設問に対して課題が見られる。
- ・体育科の研究に取り組んでいる。坂戸市立南小学校の河野校長先生を講師として指導いただいている。
 - ・「関わる」というテーマで体育授業に取り組んでいる。「関わる」は、用具・場・教師・友達等様々な関わりを指している。
 - ・積み重ねがないと体力は向上しない。毎日、少しずつの積み重ねを大切にして、一人一人の資質・能力を伸ばしていきたい。
 - ・研究授業・公開授業をとおして、順調に研究を進められている。来年度は市の研究開発学校指定の本発表を控えている。
 - ・下駄箱の靴揃え、名札着用に課題がある。生徒指導部を中心に課題解決に向けて取り組んでいる。
 - ・引き渡し訓練の際、再度8時10分以降登校を粘り強くお願いをしていく。安全面で課題があるので、理解を求めていく。
 - ・学校応援団八枚のはね様を中心に、しいの木ルームを活用して1年生の行き渋りのサポートをいただいていることで、不登校ゼロとなっている。
 - ・国ではSSRという名称で予算立てているが、本校はボランティアでやっている。大変ありがたい。

☆委員

- ・朝の様子を見て、児童が落ち着いているように感じた。
- ・体育に関して、特に運動面について、長年課題となっているが、運動に親しむ環境づくりに学校全体で取り組んでいる様子が見られる。
- ・競い合うことも大事であるので、子供同士が競い合う場面を意図的に設定してもらいたい。
- ・子供がどんな運動をしたいと思っているか？という子供の意見を参考にして授業や外遊びに活かしてもらいたい。

☆委員

- ・ミシンのメンテナンスを予算立てて毎年行った方がよい。ただし、予算が厳しいこともあると思うので、次年度もぜひミシンの整備面で支援・応援していく。

☆委員

- ・八枚のはねのOBにかなり応援してもらえた。
- ・登校しぶりの児童への対応が少しずつうまくできるようになった。
- ・行き渋りの保護者ともコミュニケーションを図りながら解決につなげられた。
- ・1年生の担任が靴揃えを児童と一緒にに行っていることで、少しずつ改善がみられている点が素晴らしい。
- ・置き傘（児童・教師ともに）について、課題がある。
- ・八枚のはねとして、ミシン・のこぎりの補助ができた。今後も支援していきたい。

☆委員

- ・50周年記念式典を見て、6年生の参列する態度が素晴らしかった。
- ・授業参観から、学級のカラーが出ていて、参観していて楽しかった。
- ・小学校は人間形成においても大切な時期である。
- ・教師も楽しく働ける環境をつくってもらいたい。
- ・猛暑で子供が体を動かす時間の確保が難しいのが課題である。
- ・いじめについて、学校としてどのような取組をしているか。
- ・ふれあいまつりは、悪天候ではあったが、沢山の児童が参加してもらえてありがたかった。
- ・学校運営協議会委員として、学校に対して何ができるか。今後も考えながら支援していきたい。

○校長

- ・体育の研修について、展開・話し合いを中心に研究を深める場合が多いため、運動量の確保がしっかりとなされるよう意識していきたい。
- ・タブレットを使用した学習を進めたい。(自分の映像から学びを深めさせたい。)関わることと運動量の両立→最終的には「子供も教師も楽しむ」という研修のサブテーマにつなげていきたい。
- ・予算のやりくりをして、ミシンの修繕を行っていきたい。
- ・いじめについて、認知件数は増えている。これは、マイナスの面だけでなく、些細なことでも児童の反応を見逃さない教師の意識が高まっているからである。→ちょっとしたことでも、嫌な気持ちをしている児童について、いじめを認知させている。
- ・即日対応を基本としている。→すぐに保護者へ連絡。
- ・担任1人で対応せず、複数対応を基本としている。

☆委員

- ・自分がやられて嫌なことは人にしないことが基本となる。
- ・物を返さない児童を最近よく見かける。小競り合いが多い原因となっていると感じている。

○校長

- ・今月の学校だより、学校朝会にて【相手の気持ちを考えよう】、【やられて嫌なことは人にしない。】、【やられたらすぐに先生に伝える】といった解決策・未然防止策について指導をしている。

☆委員

- ・高学年は、【自分は別に嫌ではない。】と考える児童も少なからずいるため、自分自身で考える時間をしっかりと確保できるようにしてもらいたい。
- ・本校の児童の特性に合わせた指導を行ってもらいたい。

☆委員

- ・学校関係者への校長からの感謝の言葉が随所でなされていて、やり甲斐がある。
- ・昇降口のすのこについて、補修してもらえてよかったです。
- ・環境、設備面で、特に強風後は落木等危ないので、児童が安全に学校生活が送れるよう協力していきたい。
- ・コロナ後、様々な学校行事に参加できるようになったことで、自己有用感が高まったように感じる。
- ・学校農園については、様々な人に情報発信して、もっと力になってもらい継続していく環境をつくりたい。

○連絡

- 2 学校関係者評価について・・・次回学校運営協議会で回収させていただく。
- 3 卒業式・入学式について・・・参加者を次回学校運営協議会で報告願いたい。